

+ 1964

2024+

HIROSHIMA

広島 の 街とともに	02
-------------------------------	----

第1章 1964年(昭和39年)～1984年(昭和59年) 高度経済成長を支える産業拠点・住宅地づくり	03
--	----

第2章 1985年(昭和60年)～2004年(平成16年) 豊かな生活を求めて、新たな都市空間の誕生	09
---	----

第3章 2005年(平成17年)～2024年(令和6年) グローバル経済に合わせた都市再生の推進	15
---	----

広島が熱かった日	14
----------------	----

数字で見る60年で大きく変わった広島	20
--------------------------	----

その頃、広島は…少しずつ、そして大きく変わった	21
-------------------------------	----

広島の街とともに

広島に初めて事務所を構えてから、60年が経ちました。

60年間、広島の街の発展と共に、当社グループは様々な事業を展開してきました。

広島は、小さな三角州に開けた街です。

様々な課題を地域一体で解決し、発展してきました。

当社グループの事業も、その時代ごと、地域の皆様と一緒にあって、実現してきたものです。

そこで、60年間を3つの期間にわけ、広島と当社の歴史を振り返りました。

- 第1章 1964年(昭和39年)～1984年(昭和59年) 高度経済成長を支える産業拠点・住宅地づくり
- 第2章 1985年(昭和60年)～2004年(平成16年) 豊かな生活を求めて、新たな都市空間の誕生
- 第3章 2005年(平成17年)～2024年(令和6年) グローバル経済に合わせた都市再生の推進

広島の皆様と共に築いた60年間に感謝し、これからも共に歩んでいきたいと思ひます。

2025年1月 三井不動産グループ

1964年~1984年

(昭和39年) (昭和59年)

高度経済成長を支える
産業拠点・住宅地づくり

戦後、高度経済成長期を迎え、広島が大きく発展するにつれ

海が、山が、人々の営みの場所にひらかれていった

美鈴が丘住宅地

産業が躍進し、人口が急増する一方、狭小な市街地に新たに住宅を設けることが困難であったため、郊外の丘陵地に、単なる住宅地の造成でなく、学校・便利施設を組み合わせ、都市概念を盛り込んだニュータウンを創造。

進入路、水道などもなく、「陸の孤島」とも言える地形では、インフラ整備も同時に進める必要があった。

1978年に入居開始し、その後10年で1万人が住む街に。

1968



造成前(1968年用地取得)



造成後(1978年街びらき)

安全性、利便性、
やすらぎと共生の場

1987

美鈴が丘住宅地
(販売風景)



第1回住宅展には

8万人が来場



三井ホーム
モデルハウス

初のマンション・商業複合開発

生まれかわる街
みゆき



住宅金融公庫の都市再開発融資つき



三井不動産
広島支店

三井不動産販売
広島営業所



広島共同開発



考えつくされた室内



みゆきパーク・マンション

大規模な空地創出、最新の住宅設備、ショッピングセンターを備えたみゆきパーク・マンション。郊外団地からの通勤ラッシュなどの課題に対する都市居住を提案。

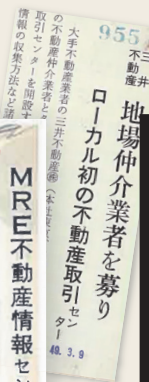
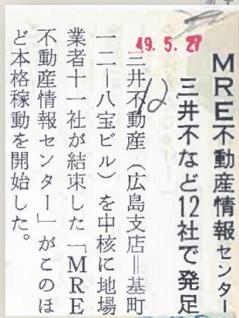
公開空地の創出

1977

地元不動産会社と連携し、不動産の取引センターを設立

不動産流通の近代化、取引の透明性、健全な取引市場の確立のため、MRE不動産情報センターを設立。

1974



情報の一元化により
健全な取引を目指す

流通機能の再配置により 都市課題の解決と産業発展に寄与



中国・四国地域の
流通拠点

海田湾埋立て

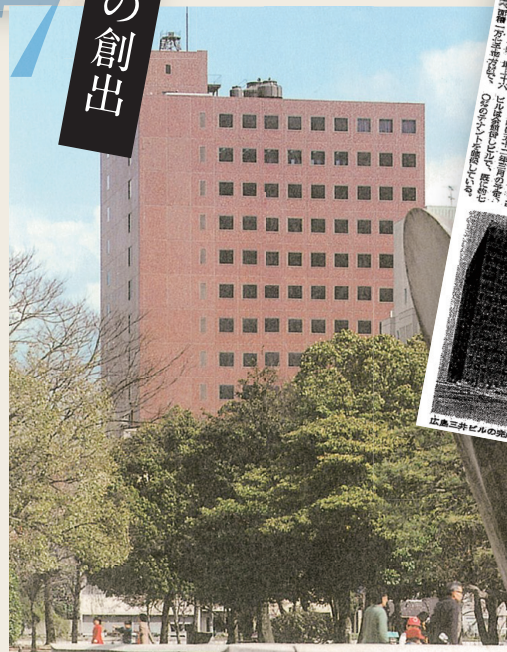
1984

市中心部に流通拠点が集中し、様々な都市問題が発生する中、郊外3箇所に流通団地を設置する構想のもと、100haの埋立事業に着手。オイルショック、公害問題など幾多の困難を乗り越え、1984年、構想から15年の歳月をかけた東部流通業務団地が誕生。

地域と、人と調和する ディベロッパーを目指して

広島三井ビルディング

中国地域に進出する支店の受け皿として開発した広島三井ビルディングは、当時、中国地方一高いビルであり、総合設計（広島市第1号）により敷地の3分の1を公開空地とし、市民に憩いの場を提供。



1964年-1969年

1952年、広島県は「生産県構想」を掲げ、各種施策を実施。
1957年には県民所得が全国水準を超える等、戦後復興が進められる。1958年には「大広島構想」を公表し、
広島市を中核に広域都市圏を建設しようという構想を相次いで打ち出した。

**三井不動産
事務所設立**

埋立て事業のため中区基町に開設



広島広域都市圏
推進協議会設立

広島県が広島広域都市圏
建設構想を公表

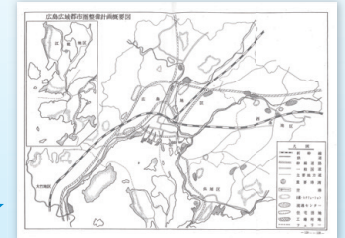
広島県が広島広域都市圏
建設計画を公表

都市機能の分散

狭い平地に都市機能が集中し
混雑や交通渋滞が深刻化
郊外への都市機能の
分散を図った

美鈴が丘の用地買収開始

都市課題の解決を目指し郊外丘陵地に
新たな街を



東部流通団地(海田湾)の方向性も明記された

三井不動産の街づくり

1964年(昭和39年)

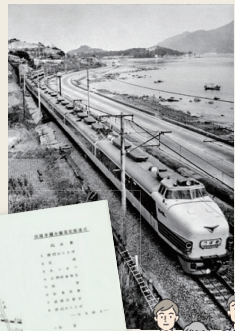
1965年(昭和40年)

1966年(昭和41年)

1967年(昭和42年)

1968年(昭和43年)

1969年(昭和44年)

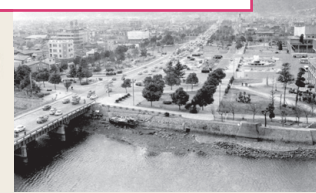


山陽本線全線電化

広島民衆駅開業(現広島駅)



平和大通り全線開通



©広島市市民局文化スポーツ部文化振興課所蔵
大段徳市氏撮影

広島市の人口
50万人突破!



新広島国道開通
(国道2号バイパス)



マツダ コスモスポーツ発売
(ロータリーエンジン搭載)

広大全共闘が本部封鎖



広島大学紛争激化

新全国総合開発計画発表

広島は7大中核都市と位置づけ
物質の豊かさから精神的豊かさへ。
高速道路や新幹線を整備し、
大規模プロジェクトを推進。



日本鋼管福山製鉄所
操業開始
(現JFEスチール株式会社)

当時、世界最大の高炉火入れ

1967年
原爆ドームの
再生

国内外の世界平和を
願う人々からの募金で
原爆ドームが再生された



合併機運の
高まり

戦後、多くの
製造業を誘致

美鈴が丘、開発構想まとまる



美鈴が丘、海田湾など
大型プロジェクトが続々!

当時の都市問題の
解決を目指した
郊外型ニュータウン構想

美鈴が丘造成工事着手



広島四大プロジェクト

海田湾埋立て
美鈴が丘
みゆきパーク・マンション
広島三井ビルディング



海田湾埋立事業概要を発表

みゆきパーク・マンション
用地取得



MRE不動産情報センター発足

当時広島では不動産業者への不信任が強く、
業界の透明性、信頼性向上を目指した

みゆきパーク・マンション着工



1970年(昭和45年)

1971年(昭和46年)

1972年(昭和47年)

1973年(昭和48年)

1974年(昭和49年)



西広島バイパス開通



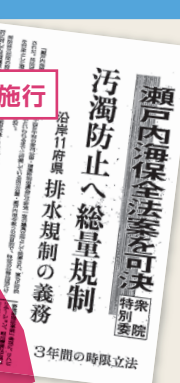
広大「移転実施」を決議

広島大学移転決定



瀬戸内海保全法施行

瀬戸内海
開発から保全へ



広島バスセンター開業



©広島市市民局文化スポーツ部文化振興課所蔵
大段徳氏撮影

県民の生活は豊かに
家族、子ども向けの
施設が続々開業!

安佐動物公園開園



広島西部開発着工
(現商工センター)



広島三越開業



第2次
ベビーブーム

広島県内の出生数
1973年 5万639名
2023年 1万7427名

ヒロシマナタリー開園



広島市立中央図書館開館

本州四国連絡橋公団発足



1975年-1979年

三井ホーム
広島支店開設

美鈴が丘、街名募集

広島三井
ビルディング竣工

美鈴が丘街びらき

マンション事業本格始動

住宅会員サークル
「レインボーサークル」

みゆきパーク・マンション竣工

三井ホーム
販売イベント
2×4キャラバン開催
(美鈴が丘)

海田湾埋立て着工

海田湾埋立て
公害問題等で、
国会調査

みゆきパーク・マンション販売開始

多くの
広島初の
取り組み

・オートロック ・融資付きマンション

1975年(昭和50年)

1976年(昭和51年)

1977年(昭和52年)

1978年(昭和53年)

1979年(昭和54年)

山陽新幹線全線開通

広島市植物公園開園

広島フラワーフェスティバル

基町地区再開発事業完了

第二次
オイルショック

原油価格の高騰により
輸送費があがり資材が
高騰。海田湾埋立てなど
事業に大きな影響が...

カープ
初の日本一

ノーアウト満塁の
ピンチを切り抜けた
江夏の語り継がれる
21球

初開催!

広島空港問題協議会発足

高陽ニュータウン

広島で最初的大型ニュータウン
当時、中国・四国・九州で最大規模

ファミリープール開園

カープ坊や・球団歌
「それ行けカープ
～若き鯉たち～」誕生

広島カープ
初優勝

古葉監督胴上げ

中国新聞社提供

中国新聞社提供

岡山第1号物件
南方パークマンション



三井不動産販売広島支店開設 (現三井不動産リアルティ中国)



全国初!

民間事業の埋立てによる
流通業務団地整備は
全国でも
初めての試み



東部流通業務団地(海田湾)竣工

オイルショックなど事業環境の変化、地元漁協との交渉、環境問題の国会調査などを経て、約15年の歳月を
かけ竣工にいたった

三井の広島住宅センター開設

広島三井ビルディングに開設



美鈴が丘植樹祭

住民の手による
故郷の森づくり
10万本の植樹



住み替え、
買い替えを
コンセプトに
中古住宅市場を
ブランド化

不動産流通事業にCI 「三井のリハウスシステム」を導入



美鈴が丘2期工事着手(緑街区)



1980年(昭和55年)

1981年(昭和56年)

1982年(昭和57年)

1983年(昭和58年)

1984年(昭和59年)



記念式典

広島市、
政令指定都市に

広島市の人口
90万人突破!

広島が
地価上昇全国一
(宅地)



ヨハネ・パウロ2世来広



賀茂学園都市

広島大学
東広島市へ
移転開始

西部開発事業竣工



21世紀に向けた広島街の街づくり
として「メッセ・コンベンション
シティ」「情報機能の強化」など
を提言

中国自動車道全通

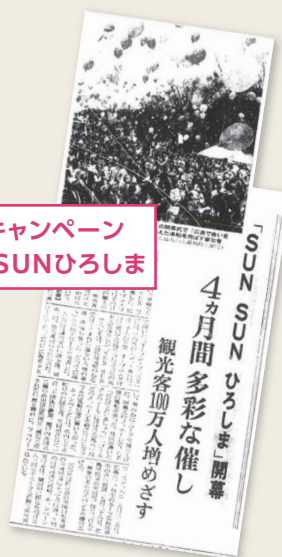


広島全日空ホテル開業
(現ANAクラウンプラザホテル広島)

広島空港の移転先決定

ユニクロ広島、袋町に初出店

観光キャンペーン
SUNSUNひろしま



1985年~2004年

(昭和60年) (平成16年)

豊かな生活を求めて、
新たな都市空間の誕生

ニーズは機能から豊かな生活へ

広がる都市に、多彩な都市機能が生まれていく

副都心を支える商業施設アルパーク

日本の経済力の高まりに合わせ、人々の余暇へのニーズは高まり、83年東京ディズニーランド、88年東京ドームなど、数々の余暇施設が全国的に建設された。

広島においては、西部臨海埋立地（現商工センター）の副都心構想のもと、中核を担う施設として、アルパークは誕生。

バスターミナルや駅と結ぶペDESTリアンデッキ等、都市施設を併せて整備。ただ買い物をするだけでなく、余暇を楽しむショッピングセンターとして、当時、西日本最大規模の施設。



水族館「アクアアベニュー」

オープン初日は長蛇の列ができるほど

楽しむことを
目的とした商業施設

広島に西の新都心誕生

アルパーク きょうオープン

1989

平和大通りに面する 総合型ホテル 三井ガーデンホテル広島

オフィスとホテルの複合開発として、高さ86mと、当時、広島で最も高い建物として建設。
エレガントな入口ファザードなど、1989年優良景観建物受賞。



スカイラウンジ



披露宴



支店経済を支える オフィスビルが誕生

1997年の東芝フコク生命ビルを皮切りに、2002年には広島袋町ビルディングとオフィスビルが相次ぎ誕生。

1997



東芝フコク生命ビル



広島袋町ビルディング

2002

2002

三井のマンション
One Hundred
100
Anniversary
MITSUI FUDOSAN
おかげさまで100棟

リバーフロントシリーズ
パーク・コート縮景園北



全戸にビューバス
プライベートコート

マンション開発の
フロントランナーとして
新たな取り組みに挑戦



1993 パーク・シティ庚午中



各階からエレベーターで
直接行ける地下駐車場



1997 パーク・コート美鈴が丘



1階住戸に広い専用庭
専用駐車場
ガレージ収納

新しい居住空間を提案する
個性と品質を追求した
数々のマンションが誕生



2001

庚午北三丁目パーク・ホームズ

外部環境の変化に応じた街づくり

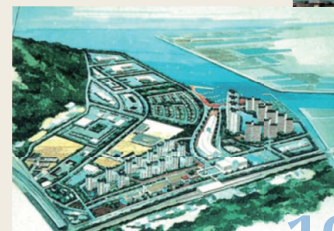
バブル経済崩壊、少子高齢化など、経済・社会環境が大きく変化する中、当初予定していた計画を見直しながら、事業を推進した。結果いずれの街も「複合的な街並み」を形成するにいたった。

2001

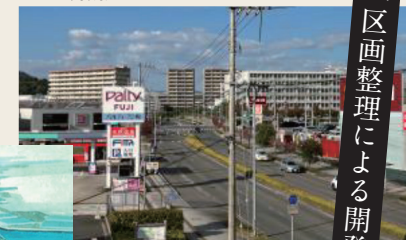
坂地区開発

坂地区開発において、1988年当初、時代を反映した「コンベンションホール」や「リサーチパーク」などを計画。その後10年に渡る埋立て・土地区画整理事業を進める中で、計画を変更。「商業、住宅、学校、産業などの施設が一体化」した街へ。

コンペ時の完成イメージ



2024年撮影



埋立て、区画整理による開発

1998

古江上田方開発(古田台)

1993年に着工した古江上田方開発でも、当初の「マンション中心」から、同地の「素晴らしい眺望」を活かし結婚式場、飲食店舗の誘致など、「地域と連携」した街づくりを進めた。

1993



着工前



工事中の模様

眺望を活かした開発



2024年撮影

1995

1985年-1990年

都市化された生活様式が定着、マンション竣工数も増加

85年竣工 5棟

86年竣工 6棟

87年竣工 4棟

88年竣工 5棟

89年竣工 6棟

90年竣工 5棟

アルパークコンペ入選

美鈴が丘緑街区
販売開始

坂地区開発コンペ入選

中町三井ビルディング
竣工

アルパークオープン

米国に
ならった郊外型
商業施設を
提案

中国地域初の路面店
三井のリハウス鶴見店※
オープン

三井のリハウス
牛田店※オープン

美鈴が丘住宅地
全体竣工

ホテルと
オフィスの
複合施設

三井ガーデン
ホテル広島開業

一極集中
していた広島市の
商業施設の
分散

三井不動産の街づくり

1985年(昭和60年)

1986年(昭和61年)

1987年(昭和62年)

1988年(昭和63年)

1989年(平成元年)

1990年(平成2年)

五日市町との合併により
広島市の人口
100万人突破!

製造業の輸出拡大
海外進出が加速

広島初のファッションビルの
ウィズワンダーランドオープン

マツダ車輸出
1,000万台を達成

山本浩二、衣笠祥雄
県民栄誉賞受賞!

瀬戸大橋開通

海と島の博覧会開催

80年代の
地方博覧会ブーム!

バブルピーク
以降、
長い不況へ

広島市役所
新本庁舎竣工

道をふさぐ
放置自転車
問題に

広島マハラジャオープン

広島現代美術館開館

(※)現在、三井のリハウス鶴見店エリアは広島中央センター、牛田店エリアは広島駅前センターで担当。

年間約200戸竣工 マンション事業が拡大していった

91年竣工 7棟



縮景園パーク・マンション

92年竣工 8棟



上幟町パーク・マンション

93年竣工 2棟



パーク・シティ庚午中

94年竣工 3棟



三井のリパーク
初開設

95年竣工 4棟



パーク・シティ草津南

96年竣工 4棟



大手町パークホームズ

97年竣工 6棟



パーク・コート美鈴が丘

8棟の
低層住宅棟



坂地区開発
埋立工事着工



古江上田方着工



※写真は東京の事業地

フジグラン安芸オープン
(東部ショッピングセンター)



住戸内に段差のないフルフラット設計

東芝フコク生命ビル竣工

1991年(平成3年)

1992年(平成4年)

1993年(平成5年)

1994年(平成6年)

1995年(平成7年)

1996年(平成8年)

1997年(平成9年)

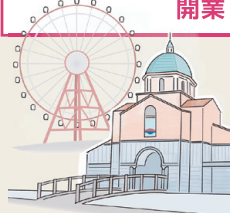
これ以降25年間、
優勝できない時代に
突入.....

優勝



カープ6度目のリーグ優勝

呉ポートピアランド
開業

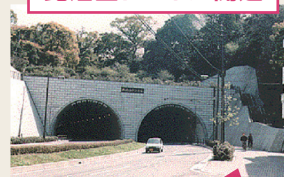


お好み村移転

広島空港移転開業



比治山トンネル開通



アジア競技大会開催



アストラムライン開業

基町クレド開業



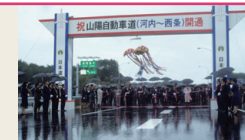
原爆ドームと
厳島神社が
世界遺産に
登録



広島国体開催



山陽自動車道全線開通



NHK大河ドラマ
『毛利元就』放送



広島県が優勝!

第1回ひろしま
男子駅伝

マツダ
ルマン総合優勝



1994年のアジア大会に向けて
様々な都市インフラを整備

1998年-2004年

98年竣工 5棟



パークシティ牛田

古江上田方竣工



99年竣工 6棟



パーク・ハイム加古町

日銀新館跡地
コンペ入選

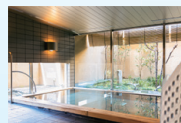
広島袋町ビル、パーク・コート袋町へ



00年竣工 7棟



パーク・コート上幟町



01年竣工 7棟

専用庭や
メゾネット
プランなど
様々なスタイルを
提案



庚午中パークホームズ
ガーデンズコート

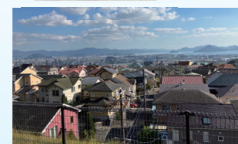
坂開発事業竣工



02年竣工 5棟



パーク・コート
縮景園北



三井ホーム古江の丘

記念すべき
100棟目！



広島袋町
ビルディング竣工



03年竣工 9棟



パークコート御幸橋

分譲住宅アフター
サービスを直営化

MF住宅サービス広島設立
(現三井不動産レジデンシャルサービス中国)

マンション管理の更なるサービス向上を目指す

04年竣工 3棟



紙屋町三井の
住宅センターオープン

ライフスタイルに合った住まいを
ワンストップで選べる場所

1998年(平成10年)

1999年(平成11年)

2000年(平成12年)

2001年(平成13年)

2002年(平成14年)

2003年(平成15年)

2004年(平成16年)

広島県人口が1998年を
ピークに減少に転じる



しまなみ海道全線開通

広島県市町村合併
推進要綱策定



合併の動向(平成18年3月時点)

西部新都心への
アクセス改善

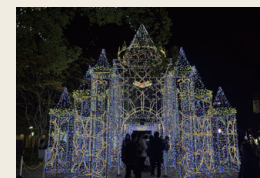
高速4号線開通

地下街紙屋町
シャレオ開業

芸予地震発生



広島みなと
夢花火大会開催



ひろしま
ドリームネーション開催

麒麟ビール広島工場跡地に
ダイヤモンドシティ・ソレイユ
開業(現イオンモール広島府中)



JR横川駅前整備完了

より環境への
配慮が求められる
時代へ

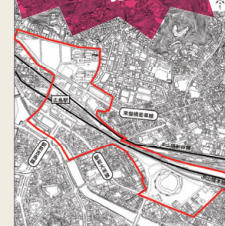
温暖化による
赤潮の影響で
カキ大被害



エールエールA館オープン

広島駅南口
再開発第一号！

広島駅周辺、
都市再生緊急整備地域に
指定



小泉政権下の
構造改革による
都市再生

広島が 熱かった日

2008年

市民球場最終日



市民球場ありがとう

51年 笑顔も涙もそこにあった

コイ最終戦飾る

観客動員
139万680人
プロ野球史上最多
17回連続記録

1999年

警察と暴走族衝突



暴走族と機動隊衝突
えびす講 少年38人逮捕

1979年

フラワーフェスティバル



1984年



広島から東京へバタフライで泳ぐ主人公
(主演：古川晃司)

映画『すかんぴんウォーク』封切

2012年



サッカースタジアム建設

署名活動

1970年

ヒバゴン目撃!



1975年

広島東洋カープ
初優勝パレード



1989年

海と島の博覧会



2005年~2024年

(平成17年) (令和6年)

グローバル経済に合わせた 都市再生の推進

ヒト・モノ・情報が、グローバルに活発に行きかう社会で

世界に向けた新しい都市づくりがスタート

2002年、小泉内閣による聖域なき改革として、都市再生を進めていく中、広島においても、広島駅周辺、広大跡地、空港跡地等に対して、都市の機能更新を含めた、新たな街づくりが求められていた。

ビジネス街の中心地 紙屋町の新たな ランドマークとして再生

広島トランヴェールビルディング

三井不動産は、広島電鉄、三井住友信託銀行、もみじ銀行と共同してオフィス・商業の複合ビルを開発。シンボリックな外観デザイン、地下街に直結、商業施設の誘致など、新たな機能を備え、2012年に誕生。

2012



野球場を中心に、**2016** スポーツ&エンタメ施設と 地域コミュニティを創出

広島ボールパークタウン

三井不動産は、「スポーツの感動があふれる街」をコンセプトにボールパークタウン構想を提案し、球場周辺のにぎわいを創出。



旧国鉄の
貨物ヤード跡地から
ボールパークへ

未利用地の再生

新たな都心のにぎわい拠点

hitoto広島

「ひろしまの『知の拠点』再生プロジェクト」の元、知の拠点再生としてキャンパスシティhitoto広島をオープン。
「人とまなび、人とあそぶ街」をテーマに、新たなにぎわいを創出。

2016



hitoto広島全景

広島大学の樹木を移植



広島大学跡地が
知の拠点へ



工場跡地で
マンション・戸建て開発

マンションと戸建ての複合開発

パークホームズ宇品御幸
パークアベニュー宇品御幸

2012

約1haの工場跡地を、敷地南側の公園を活かして、マンション54戸、戸建42区画の複合住宅地として開発。



MFLP広島I

MFLP広島I
(三井不動産ロジスティクスパーク広島I)

世界的なeコマース拡大等により、物流施設が大規模化するなか、企業病院の跡地再生として、MFLP広島I竣工。

病院跡地から物流倉庫へ

広島空港が完全民営化

2021
広島空港の
民営化

中四国の持続的成長を牽引し続ける圧倒的No.1ゲートウェイとして、2021年、三井不動産が代表の民間コンソーシアムで空港運営事業を開始。



2005年-2011年



パークコート平和公園



パークグリーン
縮景園北



シアタールーム

初の20階
建て



ファーストレジデンス紙屋町

エコで
ロハスな
生活提案



瓦一体型の太陽光パネルを搭載した
三井ホームモデルハウス



パークホームズ白島城北
ミッドレジデンス



三井のリハウス
広島中央センター
(本通り)オープン

三井不動産
×
三井ホーム



ファインコート坂・平成ヶ浜

三井不動産
レジデンシャル
中国支店営業開始



広島ボールパークタウン
事業者を選定

レジデンシャルサロン
広島オープン



アルパーク北棟オープン



三井アウトレットパーク
倉敷開業



三井不動産の街づくり

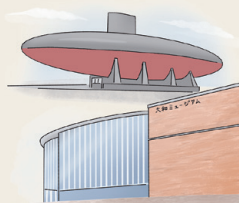
2005年(平成17年) 2006年(平成18年) 2007年(平成19年) 2008年(平成20年) 2009年(平成21年) 2010年(平成22年) 2011年(平成23年)

ひろしま都心ビジョン策定



広島大学跡地、
知の拠点再生の提案

マリーナポップ開業



呉大和ミュージアム開業



世界平和記念聖堂
(カトリック幟町教会)
国指定重要文化財に指定



「ザ・広島ブランド」スタート

交通ICカードPASPY
サービス開始

日本たばこ産業広島
工場跡地に
ゆめタウン広島開業

広島駅周辺の
街づくり加速



マツダスタジアム完成



ノーベル平和受賞者
世界サミット

シェラトンホテル広島開業



ボールパーク
暫定利用開始



2012年-2016年



パークホームズ
上機町グランクロワ



パークホームズ宇品御幸
パークアベニュー宇品御幸



カルビーの
工場跡地で
マンション・
戸建て開発



パークホームズ広島
ボールパークタウン



パークホームズ機町
グランビジュ



パークホームズ広島中町



パークホームズ広島
ボールパークレジデンス

カープロード
に面し、赤を
基調とした外観



広島ボールパーク
タウン全体完成

広島トランヴェールビルディング竣工



竣工記念ライトアップ

紙屋町
交差点に
ランドマーク
ビル誕生

広島大学跡地
コンペ入選



三井不動産
ビルマネジメント
広島支店開設

三井のリパーク
時間貸し自転車駐輪場初開設



“トラチカ”誕生

広島トランヴェールビルディング
地下広場リニューアル



完成イベント

hitoto広島
街びらきイベント



2012年(平成24年)

2013年(平成25年)

2014年(平成26年)

2015年(平成27年)

2016年(平成28年)

サッカー
スタジアム建設
署名運動

サッカーで
盛り上がる

サンフレッチェ広島 初優勝



©2012 S.F.C

約80万人来場



全国菓子大博覧会・広島開催



「カープ女子」が
流行語大賞に

広島豪雨災害



40年かけて
完成

段原再開発事業完成



JR新白島駅開業

オバマ米大統領 広島訪問

オバマ米大統領来広

25年ぶり!

カープリーグ優勝V7



はるかに高く コイ頂点

おりづるタワー開業



広島ドラゴンフライズ創設



hitoto広島ナレジスクエア
竣工

人材・産業の
育成を担う
施設



MFLP広島I 竣工



パークホームズ
横川三條町

hitoto広島
The Tower竣工



グッドデザイン賞受賞

広島大学の
並木を
そのまま残した
緑豊かな空間



杜の街グレース 岡山
ザ・タワー



広島空港民営化

三井不動産を
筆頭とする
コンソーシアムで
広島空港
運営開始



三井のリハウス広島駅前センター
広島JPビルディング移転

三井不動産レジデンシャル
広島サロンオープン



中国エリアの新たな拠点として
三井ガーデンホテル広島2階に
誕生



三井のすまいLOOP
開始

三井のカーシェアズ

三井のカーシェアーズ広島
初開設

2017年(平成29年) 2018年(平成30年) 2019年(令和元年) 2020年(令和2年) 2021年(令和3年) 2022年(令和4年) 2023年(令和5年) 2024年(令和6年)



広島駅自由通路の
利用開始

ひろしま都心活性化
プラン策定



駅前地区B・Cブロック
再開発完成
(BIG FRONT ひろしま、
EKICITY HIROSHIMA)



紙屋町・八丁堀地区が
都市再生緊急
整備地域に指定



カープ3連覇

広島駅Rekie
グランドオープン



ローマ教皇
フランシスコ来広



新型コロナウイルスにより
街から人が消えた

ヒルトン広島開業



ひろしま
ゲートパーク
開業

エディオンピース
ウイング広島開業



広島ドラゴンフライズ
B1初優勝



G7広島サミット

広島から世界へ
むけて平和を発信



日本被団協
ノーベル平和賞受賞

1965年(昭和40年)

2020年(令和2年)

広島市人口

約 50 万人

約 120 万人

約 2 倍

広島市世帯数

約 15 万世帯

約 56 万世帯

広島市面積

約 85 km²約 907 km²

約 10 倍

広島県財政

歳出:決算額(一般会計)

約 583 億円

約 1兆1705 億円

広島県内総生産

(生産側、名目)

約 5610 億円

約 11兆7140 億円

※2018年

約 21 倍

広島市事業所数

約 2.4 万ヶ所

※1963年

約 5.3 万ヶ所

※2016年

広島県産業別人口

(合計)

約 115 万人

約 134 万人

※2015年

第1次産業

23.5 %

3.2 %

第2次産業

33.9 %

26.8 %

第3次産業

42.5 %

70.0 %

+27.5 pt

広島県製造品出荷額

約 8457 億円

約 9兆7415 億円

約 12 倍

広島県建設工事費

(予定額)

約 566 億円

約 4833 億円

※2018年

大きくなった

訪れる人が増えた

1965年(昭和40年)

2023年(令和5年)

広島県観光客数

約 316 万人

約 6037 万人

約 19 倍

広島県外国人観光客数

約 6.7 万人

約 268 万人

約 40 倍

広島空港利用者数

約 27 万人

※旧広島空港

約 269 万人

東京からの移動時間

約 12 時間

※1962年

約 4 時間

新幹線

JR広島駅乗車人員

約 3.2 万人/日

約 7.0 万人/日

1/3



数字で見る
60年
大きく変わった
広島

※弊社調べ

働き方が変わった

モノの値段が変わった

1964年(昭和39年)

2023年(令和5年)

お好み焼き

約 30 円

約 900 円

約 30 倍

広電の運賃

(路面電車)

15 円

220 円

※2024年12月現在

カープチケット代

90 円

※1957年外野

約 2500 円

※外野指定席



その頃、広島は…

紙屋町交差点



1959(昭和34年)



1970(昭和45年) 商工会議所屋上から



1975(昭和50年)

平和大通り



1961(昭和36年)



1968(昭和43年)



1972(昭和47年)

少しずつ、そして大きく変わった

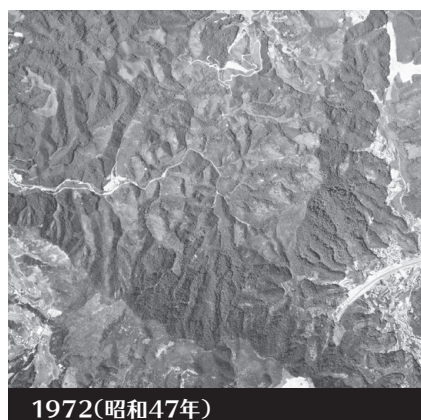
海田湾空撮



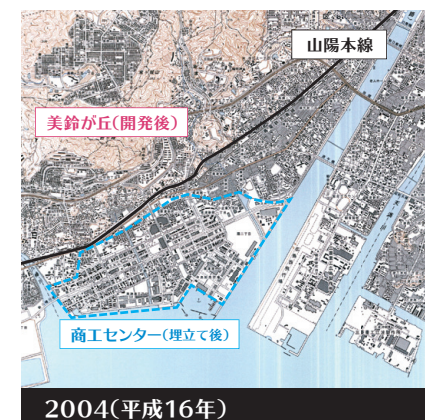
東部地区地図(海田湾、坂地区)



美鈴が丘空撮



西部地区地図(商工センター、美鈴が丘)



協力
(順不同)

株式会社中国新聞社：新聞記事提供

広島市 【文化振興課】広島市市民局文化スポーツ部文化振興課所蔵、大段徳市氏撮影
P.5 平和大通り全線開通(1965)、P.6 広島バスセンター開業(1974)、P.7 広島フラワーフェスティバル(1977)
【企画総務局】広島市公文書館所蔵
P.6 西広島バイパス開通(1971)、P.6 安佐動物公園開園(1971)、P.7 広島市植物公園開園(1976)、P.7 ファミリープール開園(1979)、P.8 広島市、政令指定都市に(1980)
P.8 ヨハネ・パウロ2世来広(1981)、P.8 西部開発事業竣工(1982)、P.8 中国自動車道全通(1983)、P.11 広島市役所新本庁舎竣工(1985)、P.11 道をふさぐ放置自転車が問題に(1986)
P.11 広島現代美術館開館(1989)、P.11 海と島の博覧会開催(1989)、P.12 アジア競技大会開催(1994)、P.14 フラワーフェスティバル(1979)
P.21 1959(昭和34年)、P.21 1961(昭和36年)、P.21 1968(昭和43年)、P.21 1970(昭和45年)商工会議所屋上から、P.21 1972(昭和47年)、P.21 1975(昭和50年)
【都市整備局 都市機能調整部】
P.13 都市再生緊急整備地域(2003)、P.19 都市再生緊急整備地域(2018)
【経済観光局 産業振興部 商業振興課】
P.17 ザ・広島ブランドロゴ(2007)
【行政経営課】
P.17 広島大学跡地、知の拠点再生の提案(2006)

広島県 【広島県】
P.13 広島県市町村合併推進要綱策定(2000)
【広島県立文書館所蔵】
P.4 海田湾埋立て(1984)、P.5 山陽本線全線電化(1964)、P.5 生産県へのみち(1965)、P.5 広島民衆駅開業(1965)、P.5 新広島国道開通(1966)、P.5 日本鋼管福山製鉄所(1969)
P.6 海田湾埋立事業概要(1971)、P.7 山陽新幹線全線開通(1975)、P.7 高陽ニュータウン(1978)、P.8 賀茂学園都市(1981)、P.12 アストラムライン開業(1994)、P.12 厳島神社(1996)
P.12 山陽自動車道全線開通(1997)、P.12 広島空港移転開業(1993)、P.12 広島国体開催(1996)、P.13 しまなみ海道全線開通(1999)、P.14 カープ初優勝パレード(1975)

株式会社広島経済研究所 P.4 MRE不動産情報センター記事、P.6 MRE不動産情報センター記事(1973)

マツダ株式会社 P.5.コスモスポーツ発売(1967)、P.12 ルマン総合優勝(1991)

本州四国連絡高速道路株式会社 P.11 瀬戸大橋開通(1988)

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー P.12 原爆ドーム(1996)

国土地理院 【地図・空中写真閲覧サービス】P.15、P.16、P.22空撮写真、P.22地図(国土地理院のデータをもとに三井不動産株式会社制作)

株式会社サンフレッチェ広島 P.18 初優勝(2012)

株式会社広島ドラゴンフライズ P.18 プライマリーロゴ(2013)、P.19 B1初優勝(2024)

本書の作成にあたり、歴史的にも貴重な資料を多数ご提供いただき、誠にありがとうございます。

ご提供いただいた情報は、本書の重要な部分を支える基盤となり、その正確性と内容に深みを加えることができました。

改めて、心より感謝申し上げます。

※当資料の内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。掲載されている写真や記事の著作権は、各自治体、企業、団体、または個人に帰属します。

これまでも、これからも、ともに広島を未来を！

1964年、広島市中区基町のビルに数名で始まった三井不動産グループは、現在9社約400名となりました。

今後もあなたの街と生活に寄り添えるよう三井不動産グループは挑戦を続けます。



不動産売買・賃貸・土地有効活用



ホテル運営



新築分譲住宅



戸建注文住宅



商業施設運営



マンション総合管理



オフィスビル運営



インテリア空間設計

